

平成26年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成25年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 アビックス株式会社
 コード番号 7836 URL <http://www.avix.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 熊崎 友久
 (氏名) 桐原 威憲

TEL 045-670-7720

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	166	40.5	42		43		44	
25年3月期第1四半期	280	62.3	1		1		18	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	191.33	
25年3月期第1四半期	78.24	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,165	435	37.3
25年3月期	1,262	479	38.0

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 435百万円 25年3月期 479百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期		0.00		0.00	0.00
26年3月期					
26年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,387	5.9	70	29.8	66	35.9	59	88.7	2.55

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式数を100株とする単元株式制度の採用を決議しておりますが、当会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、通期の1株当たり当期純利益を算定しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は、255円38銭となります。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	231,028 株	25年3月期	231,028 株
26年3月期1Q	株	25年3月期	株
26年3月期1Q	231,028 株	25年3月期1Q	231,028 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表等に対する四半期レビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の大胆な金融緩和に対する期待などを受けて円安、株高が継続し景況感の改善が見られるものの、海外経済の減速懸念や原材料価格の高騰など国内景気の下振れリスクも存在しており、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境の下、当社は安定的な収益が確保できる体制作りのため、経費はできるだけ抑える一方、映像コンテンツやメンテナンスといった運営事業、通信を利用したix-board（イクスボード）や簡易映像制作ソフトTemPo（テンポ）などの販促支援サービスの提供、レンタルといったアセット事業の展開を図ってまいりました。

情報機器事業においては、厳しい経済環境に加え、当社業績に影響を与えるパチンコホール業界の広告、販促物等に関する規制などもあり、依然として設備投資抑制の傾向は強く、減収減益となりました。

運営事業においては、映像コンテンツの継続契約件数やメンテナンス件数については昨年同様で安定しておりますが、スポット案件等が少なかったこともあり、去年同期を下回る結果となりました。

アセット事業においては、安定的な収益を確保するための強化を進めており、当第1四半期会計期間において新サービス「デジタルプロモーションサービス「DPS-150」」をリリースいたしました。

「DPS-150」とは、ix-boardよりもさらに小型の映像表示機を活用した販促サービスであり、ix-board同様に通信機能が装備されております。お手持ちのパソコンやスマートフォン、携帯電話からメールを打つ感覚で表示内容を変更することができ、リアルタイムで販促メッセージを放映することが可能となっております。また、小型化したことで、商業施設の店内でもお手軽に活用出来る様になり、文字メッセージを中心とした表示機の用途が拡大しております。当第1四半期会計期間においても、ix-boardを中心にアセット事業の業容は拡大しており、新サービスDPS-150のリリースにより今後さらに業績に寄与してくるものと考えております。

以上の結果、売上高166,974千円（前年同四半期比113,526千円減）となり、営業損失42,239千円（前年同四半期は営業損失1,225千円）、経常損失43,965千円（前年同四半期は経常損失1,475千円）、四半期純損失は44,202千円（前年同四半期は四半期純損失18,076千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前事業年度末比93,797千円減の992,781千円となりました。その主な要因は、前事業年度に計上した売上債権の回収により受取手形及び売掛金が減少したことと、仕入債務の支払い等により現金及び預金が減少したことによるものです。

固定資産は、前事業年度末比2,905千円減の173,029千円となりました。その主な要因は、DPS-150の管理ソフト開発に伴う無形固定資産（ソフトウェア）の取得による増加要因もありましたが、減価償却により有形固定資産が減少したことによるものです。

(負債)

負債合計は、前事業年度末比52,499千円減の730,531千円となりました。その主な要因は、仕入債務の支払いと消費税の納付及び借入金の返済によるものです。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末比44,202千円減の435,279千円となりました。その要因は、四半期純損失の計上によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、当社の情報機器事業は、大型案件の納期が年度末に集中することから、売上高が第4四半期会計期間に偏重する傾向があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	488,057	342,119
受取手形及び売掛金	246,497	64,191
商品及び製品	262,540	292,252
仕掛品	1,098	1,938
原材料及び貯蔵品	79,340	78,916
有価証券	-	200,000
その他	9,130	13,409
貸倒引当金	85	47
流動資産合計	1,086,578	992,781
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	556	533
車両運搬具(純額)	376	337
工具、器具及び備品(純額)	62,371	61,897
レンタル資産(純額)	34,249	32,162
リース資産(純額)	29,114	26,579
有形固定資産合計	126,669	121,510
無形固定資産	10,331	13,650
投資その他の資産		
その他	40,319	38,382
貸倒引当金	1,386	514
投資その他の資産合計	38,933	37,867
固定資産合計	175,934	173,029
資産合計	1,262,513	1,165,811
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	158,531	119,371
1年内返済予定の長期借入金	74,344	74,344
1年内償還予定の社債	350,000	350,000
未払法人税等	3,379	1,238
製品保証引当金	1,937	878
賞与引当金	-	7,151
その他	45,211	45,573
流動負債合計	633,403	598,557
固定負債		
長期借入金	127,072	109,408
その他	22,556	22,566
固定負債合計	149,628	131,974
負債合計	783,031	730,531

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	921,376	921,376
資本剰余金	517,286	517,286
利益剰余金	959,181	1,003,383
株主資本合計	479,481	435,279
純資産合計	479,481	435,279
負債純資産合計	1,262,513	1,165,811

(2) 【四半期損益計算書】
【第1四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	280,500	166,974
売上原価	155,262	74,194
売上総利益	125,237	92,779
販売費及び一般管理費	126,463	135,019
営業損失()	1,225	42,239
営業外収益		
受取賃貸料	249	106
受取手数料	663	17
その他	50	100
営業外収益合計	963	223
営業外費用		
支払利息	356	991
社債利息	745	872
その他	111	84
営業外費用合計	1,213	1,948
経常損失()	1,475	43,965
特別損失		
過年度決算訂正関連費用	16,363	-
特別損失合計	16,363	-
税引前四半期純損失()	17,838	43,965
法人税、住民税及び事業税	237	237
法人税等合計	237	237
四半期純損失()	18,076	44,202

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【事業の種類別セグメント情報】

当社は電子広告看板の製造、販売、運営及びアフターサービスを主な事業とする単一セグメントであるため、事業の種類別セグメント情報は記載していません。

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期会計期間において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

当第1四半期会計期間において、海外売上高がないため、該当事項はありません。